

東部地区中学校

統合準備だより 第2号

令和3年9月1日
銚子市教育委員会
学校教育課教育総務室

地域説明会を中止します

令和3年6月1日付け「東部地区中学校統合準備だより第1号」で、東部地区中学校（仮称）の再編について、中学校区ごとに地域説明会を実施することをお知らせしました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、十分な感染防止対策を行うことが難しいことから、地域説明会は中止とさせていただきます。

学校再編についての現状や今後の予定については、以下のようになりますので、ご確認いただくとともに、説明会の中止についてご理解いただきますようお願いいたします。

◎統合校の場所について

①場所を決めた経緯

統合校の場所については、平成27年に銚子市教育委員会が公表した「新中学校再編方針」で、現在の銚子中学校の位置としました。

当時、千葉県が公表していた津波浸水予測図（平成24年公表）で銚子中学校の一部が浸水すると予測されておりました。その後、平成30年に千葉県が津波浸水想定図を公表しましたが、平成24年公表の予測図と大きく変わらなかったため、銚子中学校の位置に校舎（屋内運動場を除く）を新築することを決めました。

なお、令和3年3月の総合教育会議でも、銚子中学校の位置に校舎を新築することが確認されています。

②津波浸水想定図（平成30年公表）とは

実際に発生した過去の地震と今後予測される地震など、複数の地震により津波浸水シミュレーションを行い、それらの結果を重ね合わせて、浸水する区域や最大となる浸水の深さを示したものです。

「最大クラスの津波」が発生した時に、銚子中学校の敷地の北側と東側の一部が浸水する区域とされ、この場合でも深さは0.5m未満と想定されています。

平成24年公表の津波浸水予測図は近い将来発生する可能性の高い地震でしたが、平成30年公表の津波浸水想定図は、発生する可能性は極めて低い、ひとたび発生すれば甚大な被害をもたらす最大クラスの津波を対象としています。

③統合校の津波・洪水浸水対策

設計段階で、安全対策を十分協議した上で新校舎を建築します。

また、統合後も、現在、銚子中学校で行っている高台への避難訓練を行います。銚子中学校では、銚子市立銚子高等学校に避難する訓練を行っています。避難開始から約20分で避難することができています。

◎通学方法について

第一中学校、第二中学校、第三中学校の学区から通う生徒の通学方法につきましては、今後、検討していきます。保護者の皆様に金銭的な負担をかけないようにしていきます。

なお、現在、銚子市で行っている中学校の遠距離通学の補助をお知らせします。

〈銚子中学校〉

旧第八中学校の学区から通っている生徒に対して、路線バスの定期券代を全額補助しています。

〈銚子西中学校〉

旧第六中学校、旧第七中学校の学区から通っている生徒に対して、以下の補助を行っています。

①スクールバス（利用者負担なし）

②JR定期券代を全額補助

③自転車購入費を一部補助

※どれか1つになります。

◎今後の予定

今後は、東部地区中学校統合準備委員会（以下、「準備委員会」）を設置し、統合校の校名、校章、校歌、制服などを検討していきます。

準備委員会のメンバーは、該当地区の学校代表、PTA代表、幼稚園・保育園代表、地域代表の方々を予定しております。

◎ご意見・ご質問

学校再編についてのご意見やご質問などは、メール、FAX、郵送で承ります。

(エル)

①メール：kyo-soumu@city.choshi.lg.jp

銚子市ホームページの「お問い合わせ」から、「学校再編に関するお問い合わせ」を選んでいただいても、メールを送ることができます。

②FAX：0479-22-3466

③郵送：〒288-8601 銚子市若宮町1-1 学校教育課教育総務室宛て